

全建発 18～39号
平成 18年 6月 9日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第 5 1 4 回建設技術講習会(活力と魅力ある地域づくり)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員 8 万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の技術水準の向上等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い国づくり、少子化・高齢化等への対応、地域再生・都市再生の推進、環境対策、交通安全の確保、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められております。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第 5 1 4 回建設技術講習会では、活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取り組み(地域間連携、住民参加型まちづくり、地域再生、観光交流空間づくり等の施策展開) について、地域の関係者による報告や討議を通じ、街づくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶことを目的としております。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

全建発第 17～314 号
平成 18 年 2 月 13 日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 佐藤 直良

(国土交通省 大臣官房 技術調査課長)



平成 18 年度建設技術講習会について

謹啓 時下ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、今日、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い国づくり、少子化・高齢化等への対応、地域再生・都市再生の推進、環境対策、交通安全の確保、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められており、このため職員研修の役割は従来にも増して重要と考えております。

社団法人全日本建設技術協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会及び海外研修を実施しておりますが、このたび平成 18 年度開催計画について、別紙のとおり決定し実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等、業務に直接役立つ内容となっておりますことから、公共事業に携わる官公庁職員の研修の機会として意義あるものと考えておりますので、ご理解のうえ講習会のご活用についてご検討いただければ幸いです。

敬具

地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴 木 道 雄



第514回建設技術講習会（活力と魅力ある地域づくり）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成18年8月9日（水）～11日（金）岐阜市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取組について、地域の関係者による報告や討議を通じ、街づくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶことを目的としています。

なお、本講習会は、国土交通省、岐阜県(予定)、岐阜市(予定)の後援のもと実施することとしています。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員..... 8,200 円〔昼食の幹旋なし〕
正会員（地元〔岐阜県内〕）..... 1,400 円〔 " 〕
非会員..... 13,200 円〔 " 〕
正会員（地元）とは、開催県（岐阜県）内に勤務の正会員
聴講のみの参加は可能です

現 場 研 修 料：..... 7,500 円〔うち昼食代1,200 円〕
現場研修のみの参加はできません

申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F
（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行赤坂見附支店 普通預金口座 No. 0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、お振込人名義の初めに、開催回数の「514」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成18年7月21日（金）必着（お申込みが締切日以降に到着したものは受理できない場合があります。）

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

平成18年7月28日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成18年8月4日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しします。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、（社）全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度（CPDS）」に認定された講習会です。（CPDS登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。）

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

主催：(社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省、岐阜県(予定)、岐阜市(予定)

第 514 回建設技術講習会（活力と魅力ある地域づくり） 日程 ～ 地域づくりにおける行政・技術者の役割・意義を学ぶ ～

—活力と魅力ある地域づくりに向けた様々な取組(地域間連携、住民参加型まちづくり、地域再生、観光交流空間づくり等の施策展開)について、地域の関係者による報告や討議を通じ、まちづくり・地域づくりのための施策のあり方や、行政ならびに建設技術者としての役割・意義を学ぶ—

会場 …… ばるるプラザ岐阜 ばるるホール

〒500-8856 岐阜市橋本町 1-10-11 TEL058-269-4340(代)

1 日目 平成 1 8 年 8 月 9 日 (水)			敬称略
10 : 00 ↓ 10 : 20	あいさつ "	岐阜県知事 岐阜市長	古 田 肇 細 江 茂 光
10 : 20 ↓ 11 : 50	【基調講演】 これからの地域づくりはどのようにあるべきか ～地域連携(人的ネットワーク・交通ネットワーク)の視点から～	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	秋 山 孝 正
13 : 00 ↓ 14 : 00	〔体験報告 1〕 「町並み保存(河崎)」「まちの再生(おかげ横町)」を キーワードに活動された実績を踏まえ、活動を進める上 での課題、対応策、今後の方向性について報告。	N P O 法人 伊勢河崎まちづくり衆 副理事長	高 橋 徹
14 : 10 ↓ 15 : 10	〔体験報告 2〕 白川郷をキーワードとして行政と民間の中間的立場から活動費 支援・調査・啓発を行っておられる実績から、継続的な地域保全・ 活性化を進めるための課題・対応策、今後の方向性について報告。	(財)世界遺産白川郷合掌造り保存財団 事務局長	飯 波 直 文
15 : 20 ↓ 16 : 20	〔体験報告 3〕 複数の自治体の都市計画等の審議・策定作業に携わった 経験を踏まえ、まちづくり・地域づくりの為に施策のあり方、 行政・建設技術者の役割等について報告。	岐阜工業高等専門学校建築学科 助教授	鶴 田 佳 子
16 : 20 ↓ 16 : 40 ↓ 17 : 00	【地域事業の紹介】 自然共生研究センターについて 世界淡水魚園整備事業について 花フェスタ記念公園について	(独)土木研究所自然共生研究センター 岐阜県都市建築部街路公園課長	真 田 誠 至 田 口 好 介
2 日目 8 月 1 0 日 (木)			敬称略
9 : 40 ↓ 10 : 40	〔体験報告 4〕 中心市街地再活性化の取り組み実績を元に、取り組み成 果並びに行政として今後の地域計画策定のあり方・方向性 について報告。	岐阜県中津川市 産業振興部商業振興課長 (中津川市にぎわいプラザ事務局長)	糸井川 由 金
10 : 50 ↓ 11 : 50	【特別講演】 東海環状自動車道の経済効果	(株)共立総合研究所 主任研究員	江 口 忍
13 : 00 ↓ 15 : 00	パネルディスカッション 活力と魅力ある地域づくり ～地域づくりにおける行政・技術者の役割 ・意義を学ぶ～	〔コーディネーター〕 国土交通省中部地方整備局 企画部長 (全日本建設技術協会中部地区連合会長) 〔パネリスト〕 体験報告者	木 下 誠 也 高 橋 徹 飯 波 直 文 鶴 田 佳 子 糸井川 由 金
15 : 00 ↓	閉会のあいさつ	岐阜県建設技術協会長	奥 田 邦 夫
地域の独自調査			
【現場研修】 3 日目 8 月 1 1 日 (金)			

J R 岐阜駅〔ばるるプラザ岐阜前〕(8:30) 出発

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| → 花フェスタ記念公園整備事業〔下車説明〕 | → 昼 食 (美濃市) |
| → 自然共生研究センター〔下車説明〕 | → 岐阜県世界淡水魚園水族館整備事業〔下車説明〕 |
| → J R 岐阜駅 (16:00) 着後解散 | |

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

C P D S 学習プログラム認定講習会

第 5 1 4 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 岐阜県世界淡水魚園水族館整備事業

..... 岐阜県羽島郡川島町

水族館の規模は、地上 4 階、延床面積約 8,400m²。岐阜県のシンボルマークであるローマ字の「G」をモチーフに、扇形の建物を組み合わせた斬新なデザインが特徴である。

岐阜県を源流とする長良川をはじめ世界の淡水魚をテーマに、生物たちが生息する水辺環境を建物内に再現し、来館者に自然を疑似体験してもらう。研究・教育施設の域を脱し、娯楽性も追求した“エデュテインメント”な水族館である。この水族館整備事業は、県に代わって民間の資金力・技術力を投入し建設し建設・運営を行う、PFI 的手法が導入されている。



2 自然共生研究センター

..... 岐阜県羽島郡川島町

自然共生研究センターでは、河川湖沼の自然環境保全・復元のための基礎的・応用的研究を行い、その結果を広く普及することを目的としています。

ここでは、河川・湖沼の「空間」「水」「生物」「人」の相互関係性の理解と、それに基づいた適正な河川管理者法を明らかにするための調査研究を行っています。効果的に調査研究を進めるために、実験河川、実験池は空間の形状や水の流れる量・速さなどをコントロールできます。



3 花フェスタ記念公園整備事業

..... 岐阜県可児市瀬田

本公園は、平成 7 年 4 月 2 6 日から 6 月 4 日までの 4 0 日間開催された『花フェスタ 9 5』の会場となり、その成功を受けて再整備を行い、平成 8 年 4 月 2 6 日より花フェスタ記念公園として再オープンしました。

～ “Life With Flowers” 四季が彩る「花飾り見本園」～を整備コンセプトとし、「花・自然」を通して、幅広い世代に対する教育と情報発信を行うことを目的とし、「花の都ぎふ」づくりの中核拠点となるよう「花の公園」とし、さらに魅力ある公園として整備を進めています。

平成 17 年度全建賞受賞事業。



第 514 回建設技術講習会の宿泊斡旋のご案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者には岐阜市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
 送 金 先：㈱日本旅行 東京東支店 TEL 03-3662-1725 FAX 03-3669-5637
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-12
 銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店
 (普)№3101299 名義 (株)日本旅行

(株)日本旅行取扱い支店が変更しています。口座等ご注意下さい。

(新)㈱日本旅行 東京東支店
 (旧)㈱日本旅行 東京法人営業部

お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「514」をつけ加えて下さい。

問い合わせ先：㈱日本旅行 東京東支店 TEL 03-3662-1725「全建担当デスク」迄
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

取り消し・返金について

平成 18 年 7 月 28 日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 18 年 8 月 4 日(金) までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舍名、宿泊料

平成 18 年 8 月 8 日(火)・8 月 9 日(水)・8 月 10 日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテル 330 グランデ岐阜	岐阜市長住町 5-8 TEL:058-267-0330	シングル	40 名	9,700 円
	ホテルサンルート岐阜	岐阜市神田町 9-23 TEL: 058-266-8111		35 名	9,000 円
B	岐阜ワシントンホテルプラザ	岐阜市神田町 7-7-4 TEL: 058-266-0111		80 名	8,400 円
	グランパレホテル	岐阜市金町 8-20 TEL: 058-265-4111		80 名	7,500 円
宿泊斡旋人数合計				235 名	

宿舍が決定次第、㈱日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

会場・宿舍案内図



第514回建設技術講習会(活力と魅力ある地域づくり)申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参 加 者		勤 務 先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現 場 研 修	宿泊申込			
(フリガナ) 氏 名 (女性の場合は番号に○囲みにして下さい)	年 齢		正 会 員	非 会 員			予約日にA・Bを 記入して下さい			
							8月 8日	9日	10日	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料					↑ 現場研修の 昼食は不要 の申し出は できません	宿泊予約金 泊 × 4,000円				
正会員・特別会員・賛助会員			名 × 8,200円 =							円
正会員(地元(岐阜県内))			名 × 1,400円 =							円
正会員(地元)とは、開催県(岐阜県)内に勤務している正会員										
非 会 員			名 × 13,200円 =		円					
現場研修料			名 × 7,500円 =		円					
計					円	計				

↓ 全建に振込

↓ (株)日本旅行に振込

〔お申込み後の変更・取り消し・追加方法について〕

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03 - 3586 - 6640迄

〔聴講時の昼食について〕

昼食の斡旋はありません。

〔現場研修時の昼食について〕

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。